

平成 23 年 1 月 28 日
電源開発株式会社

大間原子力建設所における人身災害の発生について（第 2 報）

大間原子力建設所の構内において人身災害が発生しました。事故の発生状況等は下記の通りです。

1. 発生時刻
平成 23 年 1 月 27 日（木） 14 時 35 分頃
2. 発生場所
原子炉建屋横の機器組み立てエリア
3. 被災者
3 次下請作業員（男性、31 歳）
4. 災害状況
組み立て中の原子炉格納容器内張鋼板の仮設補強材（1000mm×125mm×12mm[厚さ]、炭素鋼）を、グラインダーを用いて外す作業中に、補強材が勢いよく外れ顔面に当たり、右眼球を負傷。救急車にて病院へ搬送・治療中。
5. その他
事故の原因は調査中。

【以上は、第 1 報お知らせ済み】

○被災者の症状

病院にて手術を行い、右眼球破裂、右眼窩底骨折及び右眼瞼裂傷で約 2 週間程度の入院が必要と予想されると診断された。

○その他

今後、事故原因を究明し、再発防止対策を実施していきます。

以上